

昭和55年12月15日

District260 R.I. Governor IKUZO KITANO

524 Agata-machi, Nagano-shi, 380, JAPAN. Phone: 0262-35-1015

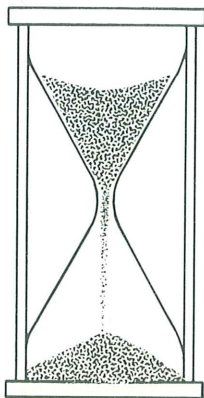
No.7

国際ロータリー第260地区 ガバナー 北野 幾造 〒380 長野市県町 524 北野建設株式会社内 Phone: 0262-35-1015

R.I. 第260地区内 ロータリークラブ会長・幹事殿

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう
奉仕のために



下期を迎えるにあたって

■公式訪問から

本年もいよいよあとわずかとなりました。相変わらず御健勝のことと拝察します。お蔭様で公式訪問も数クラブを残すのみとなりました。7月1日から始まったロータリー年度は上期が終り、下期に入ります。年度当初立てられたクラブや委員会の諸計画はその通りに実施されているでしょうか。再点検の上、悔いの残らないように実績をあげていただきたい。そのために年内か或いは下期の初めにクラブ協議会を開いて計画の見直しや実施についての反省会を開催することをおすすめします。

卓話の文章化

公式訪問での卓話の内容は大きく分けて二つに区別されます。一つはクラリッヒ会長のテーマ「時間を捧げよう奉仕のために」を中心に、もう一つはクラブ毎に変えました。午前中の会長・幹事さんとの懇談の結果、或いは直前例会の卓話の内容等（当日配付されたウィークリー等ではじめて知る）を考慮して話題を選びました。しかし、結語としては必ず奉仕の実践を強調し、実践過程で利己と利他との矛盾の実践的自己統一を期待し、奉仕の実践のために貴重な時間を捧げるよう訴え、したがって最も良く奉仕に時間を捧げるロータリアンが最も多く報われるものであることを述べてきました。例として530運動をとりあげ、一度でもゴミを拾ったことのある人はゴミを捨てなくなる——つまり奉仕の実践主体が啓発されるわけで、奉仕の話をきいたり、みたりするだけでなく、行うことによって本当に理解されるものであることを強調してきました。しかし訪問後最も当惑することの一つに、ガバナー卓話の会報掲載記事をあげておきたい。テープに録音したり速記したものを文章にするわけですから、なかなか思い通りにはまらなれないと思いますが、後日送られてきた活字をみて実に残念に思うことしばしばであります。本来原稿を用意して訪ねればよいのですが、前記のような次第でその時のクラブの情況に合わせて話題を構成する関係から間違いが生ずるようです。しかしながら100%出席率のクラブとか、アクティブなクラブに限って卓話の内容の理解度が優れてい

※2ページへ続く

るためか、或いは事務員まかせではなくロータリアンが直接ペンを握って書いているためか、非常に巧みな文章で表現されていてむしろ恐縮するぐらいのこともあります。

事務員まかせ？

クラブ計画書のなかには手書きのままのもの（活字を使わない）を編集しているクラブもあり、そのようなクラブでは事務員を雇わず何から何までロータリアンが手分けで直接に手をかけているため、大きい失敗がないばかりでなく、実に挺身クラブ奉仕をはじめとする奉仕にとり組んでいる姿をみることができます。内容の充実しているクラブであります。心の通ったクラブであります。80クラブも訪ねていますと一事が万事、会報一つの例から大概の見当はついてしまいます。それにしてもクラブによって随分格差が著しいものです。素質の問題でなく、要は会長・幹事さんを先頭に各担当者が自分で時間をかけて行っているかどうかにかかると言えます。形だけの役員ほど無責任な存在はないということを知るべきであります。

会長の司会進行で

クラブ例会の司会進行程度のことは会長自身が行うべきだと考えます。これには異論もあると思いますが、国際協議会ではR.I.の会長が全部とりしきっています。公式訪問日の午前中会長・幹事さんと当日の細部の時間割を十分に打合せ、例会に臨むわけですが、司会をS.A.A.等におまかせの形、先刻の打合せなど何処へやらS.A.A.のマイペースで平常の例会を平然と進め、会長・幹事さんが約束したガバナー卓話時間が大狂いの場合が非常に多いのには閉口します。卓話直前の閉口ですから、感動深い話ができません。要するに会長・幹事さんのコントロールのきかないクラブがあるということです。特に例会における習慣は委員会報告が次から次へと流れ作業の如く続き、余程のリーダーシップをもち合わせない限り卓話者の時間を予定通り確保することは難しいと言わざるを得ない。ロータリー内のことはまだしも、外部の卓話者に同様の失望を与えている場合があることを想うと心が痛むわけです。

クラブ協議会

続いてクラブ協議会です。同様に会長・幹事さんとは午前中十分に打合せてからはじめるのですが、何分にも委員会数が多く、演説をご披露に及ぶ委員長さんに至っては10分或いは15分と、なかにはガバナーにロータリーの講義を押

しつける例すら見受けられます。公式訪問の直前1～2週間前に事前協議会を開いて報告・質問内容を整備していない為の欠陥とも思います。委員長さんによっては折角の機会を利用して委員会方針を他の委員会に一生懸命説得している等様々です。

さて、クラブにお伺いして意外に常備してないものの一つに定款・細則等諸規定があります。なかには「一ちょっと見当りません」というお答えをきくことしばしばであります。また、定款は標準であります書き込むべき大切な部分が空白になっている例もたまに見かけるのです。

会員増強における差引合計

次に「クラブ計画及び目標の要約」ですが、大部分を記入しないで会長さんのサインのみという例を見かけます。クラブ計画書に立派に書かれているわけですから計画がないわけではないのです。質問しますと「クラブ計画書で印刷しておきましたから……」とお答えになります。しかし「要約」はガバナーがR.I.本部へガバナー報告書と一緒に送るもので最も重要な書類です。クラブ計画書を送るわけではないのです。

（クラブ計画書は5mm厚として、世界中の約18,900クラブから送られると約95mmという計画書の厚みになってしまいます）

「要約」の会員増強計画指針の欄では、兩年度末会員数の差が純増数で、この数字をそのまま新会員数として記入している場合が非常に多いのです。そしてこの新会員数のみを目標として増強して居りますと会員数は実際に増えない場合さえあるのです。減少数を見越して、即ち退会者を予想してその数を純増数に加えて新会員数欄に記入するのが当然なのです。問題は会員増強計画に増数と減数と双方の見込みを過去の実績から推計して立案するという手続を怠るために起るわけです。この書式自体を改良し、明解に記入できるようにする必要もあろうかと考えます。既存のクラブの会員増強が一向に進まない理由の一つにこの辺の手違いが若干影響しているかも知れません。新会員はほぼ予定通り入会させたが、会員数は実際には増えなかったという場合があります。

会長さん、幹事さんどうぞクラブの歯車を再点検して下さい——下期確実にまわすために。充実した良い年を迎えられますよう心から祈念いたし、今年中のご交誼ご支援に厚く御礼申し上げます。

ガバナー 北野 幾造 記

地区青少年奉仕委員会開催さる

去る11月1～2日、木曽駒高原CC会議室にて、今年度地区青少年奉仕委員会が開かれ、各地青少年奉仕活動の現況報告と今後の具体的展開策について長時間の討論が行われた。出席はPG川瀬保委員長、山内彊副委員長を含め21名。

1. 川瀬青少年奉仕委員長アドレス

(1) 青少年育成は今や世界的な大問題として位置づけられ、各国各R.C.とも熱心に取組んでいる。

(2) 特にローターアクトとインターアクトの拡大増強は、当地区の最重点目標の一つであり、ガバナーは青少年奉仕活動一特にローターアクト・クラブ新設について重大な関心を持っているので、今後の拡大に努力を傾けたい。

2. インター・アクト関係

(1) 津島R.C.にI.A.C.新設の胎動あり、明年4月以降の創立を予定。I.A.C.は愛知県下に現在7クラブあるが、内6クラブは三河第1と第2分区内にあり、尾張には残る1クラブのみの現況であり、もし津島に新設されれば、尾張分區に増設の核となりうる。

(2) I.A.C.は現在まで私立校に片寄っているが、公立校でも校長の考えによっては設立が可能であるので、積極的努力をしてみる必要がある。

(3) インターアクト・クラブの海外派遣を具体的に積極的に、地区事業として考慮したい。

(4) インターアクト・クラブの具体的な奉仕活動マニュアルを明確に成文化すべきではないか。

3. ローター・アクト関係

(1) 諏訪R.C.が年末設立をメドに準備中で、会員数30名予定、岡谷・富士見に協力要請中。

(2) 瀬戸R.C.に新設気運あるも時期未定。

(3) 昨年度当初長野R.C.に新設の芽があったが現在気運なし。

(4) 特に大きな都市にR.A.C.を新設しにくい現況につき分析を行い、何とか打開策を講じたい。――

青少年奉仕への各ロータリアンの自覚と具体的努力が必要。

(5) 豊橋R.A.C.会員は、豊橋北・豊橋南R.C.テリトリーへのR.A.C.拡大と、南北両R.C.の協力を望んでおり、更に豊橋市周辺都市へのR.A.C.拡大も計画。

(6) 伊那R.A.C.は創立以来大変好評を得ており、入会制限をするほどの入会希望者がある。R.A.C.新設の好例である。

(7) 各R.A.C.は設立後は自主的な運営がスムーズに行われており、現下の心配はない。

(8) 三河第2分區は青少年奉仕研究協議会を持ち分区内にR.A.C.新設を研究している

(9) R.A.C.地区大会に、まだR.A.C.のないR.C.の会長・幹事・青少年奉仕委員長を招き、現在の活動実態を見せ、R.A.C.への関心を深めるようにしたい。

(10) 各R.A.C.は老人ホーム、身障児ホーム、盲人ホーム訪問など、R.C.が行わぬ奉仕活動を活発に行って成果を挙げている。この点でR.C.とR.A.C.との連帯と分業の意義がある。

(11) 青年男女の集団であるR.A.C.についての心配は無用の現況である。最近では会員同志の婚姻成立も見られ、正しい男女交際の場としても認識されはじめている。

(12) ローターアクト・クラブの海外派遣については、地区R.A.委員会で研究し、追って具体案を青少年奉仕委員長に提案する。

4. まとめ

(1) 各R.C.とR.A.委員会、I.A.委員会の位置づけは各R.C.の自主的な判断によるのがよい。

(2) 今後の青少年奉仕委員会議には、各分區代理の参加も願い、また、各分區別のR.A.C.及びI.A.C.会議を開いて具体的な拡大を計りたい。

地区青少年奉仕委員長 川瀬 保
地区ローターアクト委員 内柴 義郎 記

事務総長書翰

FROM THE GENERAL SECRETARY'S LETTER
—1980年11月 抜萃—

R.I.事務総長 ハーバートA.ピグマン

■シカゴ大会議事録の活用を

75周年記念大会の公式記録であり記念出版物でもあるシカゴ大会議事録(No.32A)は、各クラブ幹事宛に一部無料で送付されますが、これは新入会員教育用あるいは例会用プログラムとしても活用できるものです。追加分は一冊3 U S \$でR.I.中央事務局から入手できます。

■R.I.の現況

80年10月28日現在、ロータリーは154の国々及び地域に、18,938クラブ、約875,000人の会員をもっていて、80年7月以降R.I.へ加入したクラブ数は、120クラブ(33箇国)にのぼります。

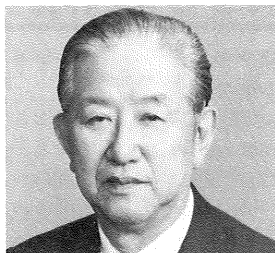
■サン・パウロ大会への準備を

81年5月31日～6月3日、ブラジルのサン・パウロで開かれるR.I.国際大会への出席を促進するために、クラブ内に“オン・ツー・サン・パウロ”委員会を特設して下さい。各委員長宛に中央事務局から最新の参考資料が送られます。また、去る10月以降各クラブ宛に“公式大会宿泊予約の登録申込書”が順次発送中ですので、奮ってご参加下さい。

“ロータリー私見”の一部

尾張第一分区代理

橋本 義雄



「いつまでも若くて元気に長生きしたい」ということは総ての人に共通の願望でしょう。

しかし昨今は「若返り長寿」の願望が深刻になってきました。私の職は医学で、現在は定年退職し、及ばずながら分区代理を委嘱され、ガバナー管理業務の非公式補助者となり、所謂、クラブに非公式訪問しその状況を報告、様々な職域の友と親しく交際しここに不知不識のうちに心に浮かんできたことは「人間を考える新しい人間観の提唱」です。幸いにしてガバナー公式訪問に同行、アッセンブリーで各クラブの色々な特色を聞かされ、ガバナーの批評、説明を耳にして励まされたことを感謝します。

「奉仕の理想」を心に浮かべ、殊に職業奉仕につ

ロータリー管見

南信第二分区代理

池上 英雄



よく、「ロータリーは個々の哲学、能力で千差万別の方法で奉仕の理想を実現するものである」と言われます。ロータリー活動の原点は、思いやり助け合いにあることは、ロータリアンである限り口にする言葉ですが、現実には相互扶助は言うは易く実践するには困難が伴います。それは、人間には生来本能的欲求があり、意識する、しないにしろ、それを充たすために時には本能的、利己的な自己を発見し愕然としたり、又理性的利他的になり他人に奉仕している自己を見いだし満足したりしているのが日々の姿ではないかと思います。これを調整し説いているのがロータリー哲学と言われる決議23-34号で、これはロータリーの目的である「Service」の理論的基盤であると共に、我々の行動における精神的支柱、倫理的規範であると言われます。この利己と利他という人間生活の現実を調整するロータリー哲学、換言すれば「奉仕の精神」はクラブ例会で培われるわけ

いて、われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合は四つのテストに照合してからということについても今迄の考えより深みを増してきました。私の守山ロータリーの友で職業奉仕委員長歴を二年経験された水谷武生氏が前原勝樹P.G.抄訳の職業奉仕に関し、1：顧客に対して、2：従業員に対して、3：競争者に対して、4：協業者に対しての四つの反省の内容を例会場の中央正面に四つのテストと共に大きな布に写して掲げられた事に強い印象を覚えました。

私の職域の医の誓約としては次の五つを考えています。1：医の本質は「自然」、2：人類愛一生命への畏敬、3：病気をいやすは第一義、4：医療倫理の基本、5：医師の終生修業一医学探究、です。そして私としては「科学の基調は信仰なり」の考えのもとに、“生きている惑星・地球”上で起こる自然現象は、人間作のドラマよりも、もっとドラマ的であり、私の実験した日の出、日没、皆既日食による血液の反応変化から疾病の原因は血液異常にあることを信じ、血液の健康を訴え、太陽への信仰を以て自然に関する過去の知識の集約だけではなく、地球の未来、或いは人間の将来に対する警告の部分も見落してはならないという教えを、ロータリーを見る、考える、私の考えの一部として検討するに至りました。

でロータリアンの奉仕の出発点であり、出席することによって、やがて出席、親睦、奉仕の間に心理的循環が醸成され、クラブ活動即ち奉仕活動が活発化すると思います。次に職業分類ですが、これは例会出席と共にロータリーをそのスタートから支えてきた、いわば車の両輪で、ロータリー入会に際し各クラブが保有している職業分類の中から会員にふさわしいものを貸与されているわけで、自分の所有物ではなく、そしてクラブ例会に出席する義務と特典が与えられているわけです。さて、ロータリーは総ての人間に共通な性質、必要性から生まれた庶民の哲学ですから、人種、言語、風俗、習慣、国境を越えて世界中に浸透し今日の発展を見、ここにロータリーの普遍性があり、各クラブはこの普遍性を内蔵しつつ自主独立性をもっています。ロータリアンとしての性格に「考える」と「行動する」の二面性があります。ボールハリスの指摘するロータリー的「思考と行動」、つまり「理論と実践の調和」これがロータリーであると思います。

ライシャワー教授の東京国際大会講演の中で最後に「人類の将来を左右する唯一のものは教育である。私達は次の世代に世界は一つのコミュニティーであることを教育してゆかねばならない。これはロータリーにとって大きな課題である。」と強調された。I. A.、R. A.の年齢層が25%を占める現在、青少年奉仕こそ21世紀に向けてロータリーの命運を賭けた価値ある投資であると考え、正にロータリーの正念場であると思います。

R.I.第260地区 職業別会議開かる

——味噌・しょう油等醸造部門——

地区職業別会議委員長
福与 碩夫

1980年11月22日(土)、辰野ロータリークラブをホストとして本年度第1回の職業別会議が味噌・しょう油等の醸造部門を対象として開催された。

特別出席者は北野ガバナーを始め、地区職業奉仕委員長田辺P.G.、地区委員、長野県三分区代理及び名城大学鈴木勲講師等12名、ホストクラブからは小野貞一郎会長以下7名の出席を得た。業界からは愛知県7名、長野県15名の出席を得、正午ホストクラブ会長点鐘の下に会議が開始された。北野ガバナーより要旨次の様な挨拶があった。職業奉仕は難かしいといわれるが、先づロータリアン個人が自己の職業について、社会に迷惑をかけているかどうか考えてみたらどうか一公害を出していないか、適正価格で製造・販売しているか等一それが職業奉仕の始まりである。若しわからなければお互いに注意し合ったらどうであろうか、各クラブで、チェックシートをつくるのも一案である。本日の職業別会議はこれらの集約されたものであり、当地区の特徴ある行事である。

更に田辺P.G.から会議の経過説明があり、不況色を一段と強める社会情勢の中でロータリアンとしてどうあるべきか、ご討議を載きたいという趣旨の挨拶があった。

会議は、特別講演、業界への提案、消費者との対

話の3部に分けて行われた。鈴木講師の多くの資料をもとにした講演は、参加者に深い感銘を与え講演中にしきりにうなずく方、メモをとる方等が見受けられた。業界への提案は、加藤茂・三井穀両君の司会で参加者全員が発言し、活発な話し合いが行われた。消費者との対話では辰野R.C.有志の奥様が参加され、いろいろ業界への苦言も提せられたが意義深かいものがあつた。最後に分区代理を代表して、小平東北信分区代理より感想と田辺P.G.より講評を載いた。なお、会議の詳細は記録を作製し、地区全R.C.に配布させて載く予定です。

ご協力を載いた辰野R.C.の方々、奥様方、特別出席者の皆様に厚く御礼申し上げます。



District News 地区ニュース

■第2回地区ローターアクト委員会

日時 昭和55年11月16日(日) 13時～16時
開催地 名古屋市科学館 特別会議室
出席 梅田地区R.A.委員長他委員8名
特別出席 池田R.A.地区代表

梅田地区委員長開会挨拶にあわせ、R.A.C.海外研修の件につき現在までの経過を報告。11月1日の地区青少年奉仕委員会における川瀬PGの本件に関する基針、国内24地区の海外派遣の実状に関する資料発表。池田R.A.地区代表意見発表。

議事

1. ローターアクトの海外研修について

- 1) 研修先 米国西海岸
- 2) 時期 1981年4月下旬～5月上旬
- 3) 期間 10～15日程度
- 4) 費用 地区・ロータリークラブ・本人各々
1/3 (他地区の状況より判断)但し、
ロータリークラブよりの援助資金は
各クラブ理事会の承認を要す
- 5) 編成 ローターアクト単独
男女いずれでもよいが、研修後2～

3年はクラブで活動できる人が望ましい(各クラブの判断による)

- 6) その他 ①本件につきよりよい意見があれば流動的に対処する
②来る1月16日のR.A.地区運営委員会にて具体的内容が発表できるようにする

2. 地区内ローターアクトクラブ新設動向

諏訪R.C.ではR.A.のキーメンバーが決まり、設立準備段階に入った。

地区ローターアクト委員長 梅田 章次 記

■西春日井R.C.創立5周年記念式典

創立5周年を迎えた西春日井R.C.の記念式典は、北野G、鮎谷・山田PGはじめ姉妹クラブの華民国永和R.C.の訪問団、尾張第二分区15R.C.会長ほか地元より多数の来賓を迎え、去る11月22日、名古屋都ホテルにて盛大に挙行された。式典例会では数多くの記念事業の発表・贈呈、及び永和R.C.会長、北野G、鮎谷PG、郡町村会会長の祝辞により大きな盛り上がりを見せた。引き続きの祝宴では、山田PG祝辞、姉妹クラブ永和R.C.との記念品交換をはじめ会員家族のアトラクション等でなごやかななかにも創立5周年記念日を意義あらしめた。

西春日井R.C.幹事 長谷川 淳一 記

ガバナー下期予定表

Governor's schedule in the latter half of the year

(1981年1月～6月)

月 日	行 事	場 所	月 日	行 事	場 所	月 日	行 事	場 所
1. 8	財団奨学生オリエンテーション	名古屋	3. 8	I.G.F. 尾張第二分区	西春日井	5. 19	国際ロータリー研究会	ボカラートン
1. 18	R.A.会長幹事会・部門別協議会	一宮	3. 14	第6回地区諮問委員会	名古屋	～27		
1. 23	新城R.C.公式訪問	新城	3. 15	田原R.C.20周年記念式典	田原	5. 24	国際大会出席のため離日	
1. 24	奥三河R.C.公式訪問	奥三河	3. 21	ローターアクト地区大会	下伊那	5. 31	1981年国際大会開会	サンパウロ
1. 28	碧南R.C.公式訪問	碧南	3. 22	I.G.F. 三河第一分区	豊橋	6. 3	1981年国際大会閉会	サンパウロ
1. 29	地区協議会会場(中京大学)視察	名古屋	3. 28	I.G.F. 東北信分区	長野	6. 9	国際大会より帰国	
1. 30	名古屋港R.C.公式訪問	名古屋	4. 5	豊田東R.C.認証状伝達式	豊田	6. 10	岡崎R.C.30周年記念式典	岡崎
2. 7	第5回地区諮問委員会	名古屋	4. 11	次年度会長・幹事会(愛知県)	岡崎	6. 20	第7回地区諮問委員会	名古屋
2. 7	地区協議会打合せ会	名古屋	4. 12	I.G.F. 三河第二分区	西尾	6. 20	地区協理者・アドバイザー会議	名古屋
2. 8	I.G.F. 尾張第一分区	名古屋	4. 18	次年度会長・幹事会(長野県)	松本	6. 21	1981年地区協議会	名古屋
2. 11	尾張旭R.C.10周年記念式典	名古屋	4. 19	I.G.F. 南信第一分区	大町			
2. 16	松本南R.C.20周年記念式典	松本	4. 25	第265地区年次大会	舞鶴			
2. 18	ガバナー連絡会議	東京	～26					
2. 22	I.G.F. 南信第二分区	飯田	5. 13	飯田R.C.25周年記念式典	飯田			

クラブ運営に関する 下期の注意事項

○次年度役員の選任

クラブの次年度役員を選挙するための年次総会は、クラブ細則の定めるところに従い、毎年12月31日以前に開催されなければならない。

(標準クラブ定款第4条第2節)

○R.I.「公式名簿記載資料」の提出

1981—82年度用「公式名簿記載資料」報告書式は、R.I.より各クラブ幹事宛に11月15日付にて発送されています。次年度会長・幹事の氏名・住所・郵便番号等をローマ字にて正確に記入し、次年度役員を選挙した年次総会后2週間以内に提出ください。

提出先：④R.I.中央事務局 ⑤ガバナー

⑥ガバナーノミニ

○半期報告書(1981年1月1日現在)の提出

所定書式がR.I.よりクラブ幹事宛に送られています。所要事項記入・署名のうえ速やかに報告ください。

提出先：①R.I.中央事務局 ②ガバナー

③R.I.在日財務代行者

○英文会員名簿の点検・訂正・提出

半期報告書用紙とともに正副2通がR.I.より送付されます。注意事項に留意し点検・訂正のうえ、正本を半期報告書とともにR.I.に提出ください。

○下半期人頭分担金等の送金——R.I.関係

半期報告書の作成とともにR.I.在日財務代行者宛送金ください。なお、人頭分担金は下期より現行6ドルから8.5ドルとなる見込みです。

○下半期地区資金等の送金——地区・全国関係

地区会計長宛の送金とともに、所定の送金案内ハガキを郵送ください。

R.I.東京支局1981年3月に開設

——支局マネージャーに抽冬忠君——

去る11月21日、R.I.ピグマン事務総長より一日本・グアム・マリアナ諸島北部のR.C.を管轄とする国際ロータリー中央事務局の支局が、明年3月1日、東京に開設される——と発表された。ピグマン事務総長はこの発表のなかで、「支局開設の目的は、通信を簡素化することによりロータリアンの方々に更によりよく奉仕できるようにするためです」と述べている。

この支局の基本的機能は、この地域のクラブ及び指導者とともに密接な連絡を保つとともに、資料・文献の配付、並びにロータリー刊行物の改訂等をめざすものである。

また、東京支局のマネージャーには、中央事務局勤務10年の経験を有し、これまでこの地域の奉仕事務担当責任者として活躍されてきた抽冬忠君が指名され、新支局は、当面東京都港区南青山1-1-1、新青山会館内に置かれる。

この支局開設は本年5月のR.I.理事会での決定に基づくものであり、東京のほか、オーストラリアとブラジルにも同様の支局が開設される。

■「四つのテスト」前文邦訳の統一

「四つのテスト」導入部にあたる“of the things we think, say or do”の訳文について、この度入江直祐R.I.文献代行者より、「言行はこれに照らしてから」とするとの発表がなされた。今後、ロータリーの文献はこれにより統一される。

■災害地に救援資金を!!

R.I.では下記被災地への緊急救援資金提出の協力を求めています。

○第380地区(フィリピン)——台風災害

送金：「第380地区フィリピン災害救援金」と明記し、「R.I.在日財務代行者」宛に

おめでとうございます
ポール・ハリス・フェロー
New Paul Harris Fellows

11月7日 市川 寛二君(刈 谷)
11月10日 尾関 昇君(犬 山) 久野 聡君(名古屋東南)
征矢野 茂君(木 曾) 鈴木 豊七君(木 曾)
山本 真市君(豊 橋 北)
11月19日 橋本 百郎君(名古屋東南) 加藤 富三君(西 春 日 井)
25日 武田 俊児君(中 野) 伊与田 鉦市君(岡 崎)
沢田 幸二君(岡 崎)

地区内美術館めぐり



重文 「華山四十五歳之像」 椿 椿山

華山の高弟椿山が、師華山の没後描いたもので、渡辺華山唯一の肖像成画である。師の肖像画法を忠実に習得した椿山の迫真の作。(田原町蔵：渥美郡田原町 華山会館) ●この地方の主要美術館：豊橋市美術館、古橋懐古館ほか

1月公式訪問日程

Schedule of Official Visits in January

23日(金) 新 城 24日(土) 奥 三 河 28日(水) 碧 南
30日(金) 名古屋港

訃 報 Obituary

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

11月7日 宇佐 美 良 樹 殷(名古屋港)
11月10日 宮 本 三 郎 殷(名古屋東)
11月19日 清 水 芳 二 殷(豊 橋 北)
11月21日 木 村 保 雄 殷(渥 美)
11月28日 岩 間 善之助 殷(名古屋西)
12月7日 柴 田 晃 一 殷(岡 崎 南)
12月8日 神 田 博 影 殷(名古屋和合)

米山奨学会特別寄付報告

Contribution to Yoneyama Memorial Fund

10月2日 中村繁男君(岡崎南) 30,000円
4日 七野滋彦君(安 城) 150,000円
7日 岡崎南R.C. 13,590円
一色R.C. 65,000円
岩倉R.C. 100,000円
村川邦夫君(一 宮) 30,000円
久田四郎君(名古屋南) 30,000円
中村順治君(") 10,000円
服部敏郎君(岡 崎) 30,000円
近藤喜吉君(") 50,000円
伊藤公正君(") 20,000円
太田恵三君(") 10,000円
鈴木一雄君(") 30,000円
8日 岩瀬一三君(岡崎南) 30,000円
川瀬志郎君(") 100,000円
中根義郎君(") 30,000円
岡田一秀君(") 20,000円
千賀武弥君(") 10,000円
9日 河合直二君(豊橋北) 60,000円
13日 名古屋R.C. 222,000円
14日 名古屋南R.C. 30,000円
東知多R.C. 5,000円
山崎周彌君(西 尾) 20,000円
鶴飼 勝君(") 20,000円
辻 譲君(") 20,000円
沢村甚松君(") 20,000円
水谷 晃君(") 20,000円
阪部幸司君(") 20,000円
伊藤信吾君(") 20,000円
石川 武君(") 20,000円
石川昭夫君(") 20,000円
犬塚和夫君(") 20,000円
今井康雄君(") 20,000円
深津道男君(") 20,000円
朝岡金作君(") 20,000円
浅岡勝行君(") 20,000円
安藤正義君(") 20,000円
鳥山幸男君(") 20,000円
深谷 環君(") 20,000円
15日 志貴彦人君(岡 崎) 10,000円
加藤善啓君(") 30,000円
佐波勇造君(") 10,000円
太田賢太郎君(") 10,000円
20日 木曾R.C. 29,500円
下島亮二君(木 曾) 60,000円
21日 河合義郎君(岡 崎) 10,000円
伊藤 正君(") 10,000円
23日 関根孝雄君(名古屋東) 米山功労者300,000円
加藤正男君(岡崎南) 50,000円
24日 西春日井R.C. 132,154円
28日 岩附昭二君(岡 崎) 10,000円
沢田弘武君(") 10,000円

昭和55年11月度 分區別会員数及び出席率

Attendance Report of November 1980

昭和55年11月最終例会日現在

分 区	ク ラ ブ 名	順 位	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 月 数	増 減
尾 張 第 一 分 区	半田	37	58	98.75	4	58	0
	半田	1	33	100.99	4	31	+2
	東知	68	44	94.17	5	44	0
	名古屋	63	216	94.76	4	216	0
	名古屋東	1	92	101.32	2	93	-1
	名古屋北	1	104	100.96	4	104	0
	名古屋東	1	47	101.23	4	46	+1
	名古屋南	1	118	101.81	4	118	0
	名古屋港	1	110	100.44	4	110	0
	名古屋瑞穂	1	52	100.96	4	52	0
	名古屋守山	1	76	103.43	5	76	0
	名古屋中	64	94	94.41	2	94	0
	名古屋西	46	140	97.98	4	140	0
	名古屋東南	65	84	94.35	4	84	0
	名古屋和合	38	69	98.63	4	69	0
	東海	80	48	91.42	4	46	+2
	常滑	36	58	98.85	4	58	0
17 C			1,443	98.50		1,439	+4
尾 張 第 二 分 区	あま	58	72	96.06	2	73	-1
	尾西	48	50	97.00	2	50	0
	一宮	56	86	96.24	5	89	-3
	一宮	45	76	98.03	4	76	0
	稲北	29	53	99.53	4	53	0
	犬山	1	72	100.52	4	72	0
	岩倉	1	33	100.75	4	33	0
	春日井	1	80	100.32	4	80	0
	小牧	62	56	95.32	4	57	-1
	江南	1	64	100.00	4	64	0
	名古屋空港	81	66	91.29	2	66	0
	西春日井	51	70	96.50	4	70	0
	尾張旭	1	45	100.65	4	44	+1
	瀬戸北	42	70	98.29	4	70	0
	瀬戸北	1	43	100.65	4	42	+1
	津島	1	70	102.14	4	70	0
16 C			1,006	98.33		1,009	-3
三 河 第 一 分 区	渥美	84	45	85.00	4	45	0
	蒲郡	55	68	96.26	5	68	0
	奥三河	76	46	92.61	5	46	0
	新田	50	44	96.59	4	44	0
	豊橋	74	60	92.82	4	61	-1
	豊橋	1	109	103.91	4	109	0
	豊橋	49	98	96.83	4	100	-2
	豊橋	1	65	101.57	2	65	0
	豊橋	58	71	96.06	4	70	+1
9 C			606	95.74		608	-2
三 河 第 二 分 区	安城	33	67	99.21	4	68	-1
	城南	1	69	102.55	4	69	0
	色谷	43	54	98.15	4	54	0
	刈谷	83	81	90.25	2	82	-1
	西尾	35	75	98.89	4	75	0
	岡崎	1	83	100.89	4	83	0
	岡崎	54	59	96.43	4	59	0
	岡崎	1	74	102.63	4	72	+2
	高浜	72	46	93.47	4	48	-2
	豊田	30	90	99.41	4	90	0
	豊田	67	44	94.25	4	44	0
	豊田	1	65	102.30	2	65	0
12 C			807	98.20		809	-2

分 区	ク ラ ブ 名	順 位	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 月 数	増 減
東 北 信 分 区	軽井沢	1	38	100.00	2	38	0
	小諸	73	59	93.22	4	59	0
	丸根	82	36	90.27	4	36	0
	南佐久	78	28	91.86	4	28	0
	長野	34	83	99.10	4	84	-1
	長野	52	71	96.48	4	73	-2
	中野	41	45	98.29	4	46	-1
	佐久	71	39	93.57	4	39	0
	須坂	77	35	92.10	4	35	0
	戸倉上山田	69	40	93.75	4	40	0
	上田	66	51	94.31	2	51	0
	上田	39	43	98.37	4	43	0
12 C			568	95.11		572	-4
南 信 第 一 分 区	富士見	75	32	92.76	4	30	+2
	白馬	79	39	91.67	4	39	0
	木曾	70	51	93.62	4	49	+2
	松本	44	77	98.09	4	77	0
	松本	1	79	100.34	2	79	0
	松本	47	44	97.16	4	44	0
	岡谷	40	66	98.35	4	66	0
	大町	57	63	96.11	4	63	0
	塩尻	32	38	99.34	4	38	0
	諏訪	60	59	95.76	4	59	0
10 C			548	96.32		544	+4
南 信 第 二 分 区	飯田	27	77	99.59	4	77	0
	飯田	31	72	99.37	4	69	+3
	飯田	1	35	100.00	4	35	0
	伊那	28	71	99.58	4	71	0
	駒根	1	61	100.00	4	61	0
	松川	52	45	96.48	4	45	0
	箕輪	61	30	95.67	4	30	0
	箕輪	1	51	100.40	4	51	0
8 C			442	98.89		439	+3
総計	84クラブ		5,420	97.42		5,420	0

Information おしらせ

○新スライドセットご案内

R.I. より「会員増強:全クラブに課せられた使命」と題するスライドセット(53枚組)が届きました。これは有望な会員候補者を見出し、かつ会員増強プログラムの実行を促進することを目的に製作されたものです。貸出しご希望のクラブはガバナー事務所までお申し込みください。

○例会会場移転——碧南R.C.

新例会場 (昭和56年1月7日より)

〒447 碧南市音羽町1-1

碧南商工会議所2階大ホール

TEL. 0566-41-1100